



第9回まちづくり推進会議

日 時：令和4年7月29日（金）19:00～20:50 場 所：公民館多目的ホール
出席者：委員14名 事務局5名 説明員2名

協議事項

◆まちの魅力向上について②～まちの情報発信について考える～

前回（第8回）のまちづくり推進会議では、「まちの魅力向上について」をテーマとし、意見交換をしましたが、その中で出された「町内外にまちの魅力が十分に発信できていないのではないか」という意見から、今回（第9回）のまちづくり推進会議ではその課題に焦点をあて、「まちの魅力向上について～まちの情報発信について考える～」をテーマとして、2グループに分かれ、活発な意見交換を行いました。その主な意見を一部抜粋してご紹介します。

◆ディスカッション内容に伴う主な意見等

《町のホームページをどのような場面で活用したことがあるか》

- ・他市町村から移住の際に町の制度を確認するために活用した。
- ・議会、イベント、空き家情報の確認のために活用している。
- ・ゴミの分別を確認する時など「分別収集のてびき」や「ごみカレンダー」を探して見るより早く確認できるのでホームページを見ることがある。
- ・コロナウイルスの感染状況等の情報は確認していた。

《町のホームページを活用したことがない方の意見》

- ・使い方が分からない。
- ・年を取るとインターネットを扱うことが怖くなっていく。
- ・紙の方が慣れており、安心するので広報紙を見ている。
- ・今回の会議がきっかけでQRコードから町のホームページを見たが、QRコードが無ければどうやってホームページを調べていいかわからない。

《町のホームページの印象等》

- ・他の市町村と比べて検索しやすいが、ありきたりである。
- ・訓子府の魅力の詰まった動画などがトップページにあれば良い。企業などはトップページに力を入れている。
- ・キャッチフレーズのようなものがあれば良いのではないかと。
- ・特産品・食事処のページでは、写真が少なく文字での表現となっているので、もっと写真があれば魅力が伝わるのではないかと。
- ・食事処を紹介しているページにある町内マップに食事処を番号でリンクしたり、食事処の入口やお店の写真を載せる事で、食事処の雰囲気や場所が伝わりやすくなるのではないかと。
- ・運動施設のページに食事処のページをリンクすることによって、運動施設へ遊びに来た帰りに食事処へ寄るなどの流れを作ることができるのではないかと。

- ・運動施設のページでは、スポーツセンターは写真が多くて良かったが他は少ない、また、各運動施設の場所が一目でわかるものがあれば良かった。
- ・スマートフォンでホームページを見たときの写真の大きさは丁度良いと感じた。
- ・空き家バンクは写真がありイメージがしやすい。
- ・公営住宅は情報量が少ない。築年数や床面積の情報しかなく、写真や間取りなどが無いためイメージしにくい。
- ・町内での自然や生態の紹介があれば良い。川のどこで、どんな魚が釣れるのか、どこに行けばどんな動物が見れるのかなど。
- ・移住定住の発信は役場だけでは厳しい部分もあるため、官民連携していく必要があると思う。

《SNS について》

- ・SNS がホームページの延長のような気がする。
- ・事務的な内容の提供も必要であると思うが、若い世代の興味を引くような運用方法を検討することが魅力発信に必要なと感じる。
- ・災害などで道の通行止めや解除の情報を発信してほしい。

《その他の意見等》

- ・前回の会議でこども園が魅力的と出ていたが、どのような活動をしているか分からないのでホームページでどのような活動をしているか発信したらいい。
- ・広報紙の折込チラシが少なくなり、紙面も改良され見やすくなったという意見と折込チラシを楽しみにしていたという意見に分かれた。
- ・少年団は折込チラシで活動を紹介しているが、塾や各種教室などの紹介はないので、飲食店のようにホームページに掲載してはどうか。
- ・「訓子府（くんねっぷ）」は知らない人は読めない。それを逆手に取り PR してはどうか。
- ・「ちょっと暮らし」などはどうか、住んでみたからこそ分かる魅力もある。

今回の会議では、委員の皆さまから現在の「まちの情報発信」をより良くするための意見を多数いただいたことから、今後、町では見直すべき点を検討・改善していくこととします。

次回の会議では、今回の会議の意見・感想などを総合的に踏まえ、テーマを設定し議論することとしています。

まちづくり推進会議の資料は、役場庁舎（正面玄関横）および図書館に設置しています
「まちづくり情報コーナー」で閲覧できます。

